



第75回冬山講習会 八ヶ岳

(行者小屋、赤岳鉱泉周辺)

2019年2月9日(土)～11日(月・祝) 一般社団法人大阪府山岳連盟

<記録>

2月8日/ 22:30～ JR大阪城公園駅前出発、9日/～6:30 美濃戸口着

2月9日/ 班別に順次美濃戸口出発、行者小屋まで移動

1班 テント泊（講習生4名）

2班 小屋泊（講習生6名）

8班 アイスクライミング体験、小屋泊（講習生2名）

山スクール班 A1（10名）、A2（5名）

2月10日/ 班別行動開始

1班 文三郎尾根から赤岳登頂～地蔵尾根下山

2班 赤岳鉱泉から硫黄岳往復

3班 峰ノ松目沢・ジョーゴ沢にてアイスクライミング

山スクール A1:地蔵～赤岳～文三、A2:阿弥陀岳北陵登攀

2月11日/ 全班雪崩講習（行者小屋付近）

閉校式（八ヶ岳山荘前）美濃戸口発～温泉立寄～森ノ宮駅着

参加講習生：12名、山スクール15名、講師：講習会5名、山スクール6名、計38名

今年の八ヶ岳は積雪量が少なく、ラッセルなど満足のいくものができなかったが、講習生はそれぞれ課題を持ち、技術習得に臨んでいました。これを機に更に体験を積み、安全を念頭にした冬山登山を行っていただきたいと思います。



2月9日、美濃戸口駐車場で開校式

今年もお世話になった行者小屋と、
テント場





初心者を対象とした小屋泊班（上）は、赤岳鉱泉から硫黄岳往復しました。

中級者を対象としたテント班（左）は、少数パーティで文三郎尾根から赤岳に臨み、地藏尾根を下りました。

この日は天候も良く暑いほどの中、フィックスロープによるロープワークや、アイゼンの効きを確認しながら歩を進めました。

アイスクライミング班は、講習生2名という少数精鋭部隊として、峰ノ松目沢・ジョーゴ沢にてアイスクライミングに励んだ。



山スクールA1は、積雪期の総括としてチームワークよく地蔵尾根から赤岳山頂を目指し、文三郎尾根を下りました（写真）。

A2は、山スクールの総仕上げとして、阿弥陀北陵に登攀しました。



最終日に雪崩講習を実施し、万一の際の捜索方法を体験しました。

雪もすっかり溶けた八ヶ岳山荘前で解散式を行いました。今回の講習は、冬山技術のほんのひとつに過ぎませんが、これから皆さんが詰まれる経験のお役に立ち、安全登山が実践されることを願って止みません。参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。

